

2021年9月16日

版数：第 1.0 版

研究に関するお知らせ

研究課題名：当院で診断したデング熱症例に関する記述的研究

国立研究開発法人 国立国際医療研究センター病院 国際感染症センターでは、以下にご説明する研究を行います。この研究への参加を希望されない場合には、研究不参加とさせていただきますので、下記のお問い合わせ先にお申し出ください。研究参加を辞退されても、いかなる不利益も受けることはございませんのでご安心ください。

未成年者の方では、保護者の方（父母、成人の兄弟、祖父母、同居の親族などの近親者）からの研究不参加のお申し出やお問い合わせに対しても対応いたします。また、ご自身の病状等により意思決定が困難である場合には代諾者からの研究不参加のお申し出やお問い合わせに対しても対応いたします。

■研究目的・方法

日本国内ではデング熱の診療経験を有する医療施設は少ない状況ですが、今後の気候変動などにより日本国内でもデング熱が流行する可能性も無視できません。過去の研究の多くはデング熱が流行している発展途上国で実施されたものが多いため、デング熱の流行していない国で、かつ医療資源の整った先進国での診療にそのまま適応できないこともあります。今回の研究によって、日本国内でのデング熱診療の実情を調査し、日本国内における今後のデング熱診療の向上に貢献することができると考えております。本研究では、当院で診断したデング熱症例の特徴や予後などを診療録から臨床情報を抽出し、その内容を記述疫学的手法で検討します。

■研究期間

倫理審査委員会承認後～2023年3月31日

■研究の対象となる方

2013年1月1日から2020年12月31日までに当院でデング熱と診断された方
(受診日に37.0°C以上の発熱があった方)

■研究に用いる試料・情報の種類

上記の対象期間中に診療録に記録された診療情報（年齢、性別、国籍、推定感染国、症状、検査結果等）を、研究に使用させていただきます。使用に際しては、政府が定めた倫理指針に則って個人情報情報を厳重に保護し、研究結果の発表に際しても、個人が特定されない形で行います。

■利益相反について

利益相反の状況については NCGM 利益相反マネジメント委員会に報告し、その指示を受けて適切に管理します。本研究に関する研究全体及び研究者個人として申告すべき利益相反の状態はありません。

■研究計画書等の入手・閲覧方法・手続き等

あなたのご希望により、この研究に参加して下さった方々の個人情報の保護や、この研究の独創性の確保に支障がない範囲で、この研究の計画書や研究の方法に関する資料をご覧いただくことや文書でお渡しすることができます。ご希望される方は、どうぞ記載のお問合せ先にお申し出ください。

■個人情報の開示に係る手続きについて

本研究で収集させて頂いたご自身の情報を当院の規定に則った形でご覧頂くことも出来ます。ご希望される方は、どうぞ記載のお問合せ先にお申し出ください。

■研究責任者：

実施機関名	国立研究開発法人国立国際医療研究センター
所属・役職	国際感染症センター 医師
担当者氏名	山元 佳

■お問い合わせ先

実施機関名	国立研究開発法人国立国際医療研究センター
所属・役職	国際感染症センター 医師
担当者氏名	山元 佳
電話番号	03-3202-7181（代表）
受付日時：	月～金 8:30-17:15
メールアドレス	kyamamoto@hosp.ncgm.go.jp